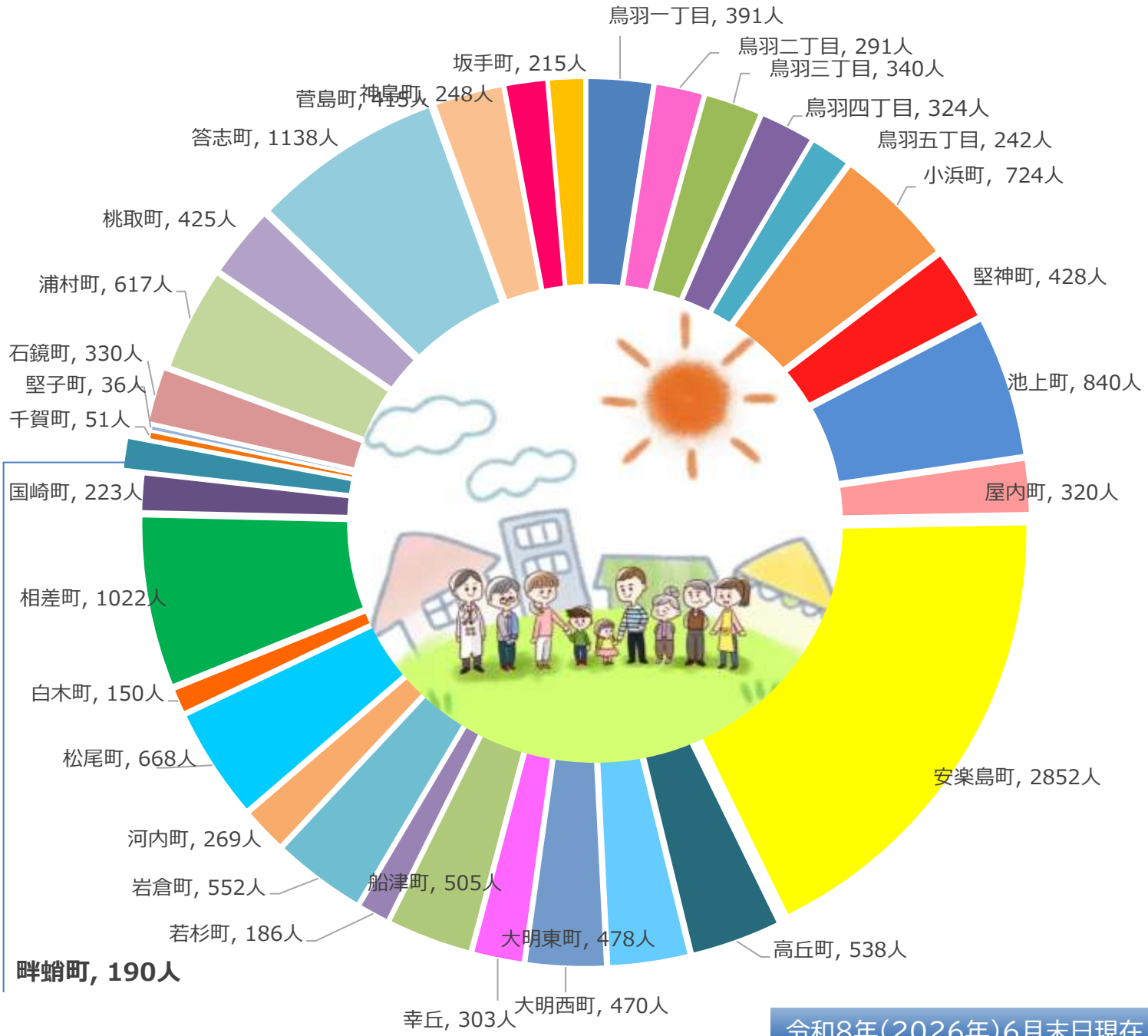
畔蛸町

くらしに役立つ情報を紹介！

まちのカルテ



令和8年(2026年)6月末日現在

＊この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。

【編集・発行】社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会　地域力強化推進事業

あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか？
だれかとつながっていますか？

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人・・さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまなつながりがあります。

しかし、近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、8050 問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。日本全体で人口減少が進んでいますが、鳥羽市でも人口が１万人になると予想される今、これからも住み慣れた鳥羽のまちでしあわせにくらすために、まちに住むだれもが、「だれかと」「どこかで」つながりを持ち、孤立することなく、困ったときに「困った」と言えて助け合えることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。まちのつながりを「見える化」することを目的としていますので、わがまちのつながりを確認したり、充実させていくきっかけとなれば幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、他町のまちのつながりを知ることや参考にすることも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、社協までお問い合わせください。（社協のホームページにも掲載されております。）

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。

「だれかと集いの場をつくってみようかな」
「気になることがあるので相談してみようかな」
そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。

（鳥羽市社会福祉協議会まちのカルテ）

目次

年間の主な行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
自治会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
まちのグループ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
暮らしや生活に関する悩みごと相談・・・・・・・・・・・８
住民同士のたすけあい・まちをこえたつながり・・・・・９
つどいのマップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
生活情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
おたがいさまのまちづくりをめざして・・・・・・・・・１２

年間の主な行事

4

5
・庚申

6
・自治会大掃除
・自主防災訓練

7
・庚申

8
・盆

9
・敬老会
・庚申

10
・なんまいだ
・老人クラブ一斉清掃

11
・畔蛸フェスタ時頼祭り
・７日　福せ
（子どもたちの祭(山の神)）
・庚申

12
・大般若

1
・歳旦祭
・神事
・大般若
・庚申

2

3
・彼岸墓掃除
・庚申
・老人クラブ一斉清掃



畔蛸町は、的矢湾の北岸に位置する。地名の由来は不詳だが、月夜になると蛸が畔溝まで泳ぎ登ってきたからとの説もある。
臨済宗南禅寺派の清江山西明寺は、北条時頼を開基とすると伝えられている。(「角川日本地名大辞典 24 三重県」角川書店より)
岩牡蠣の産地としても有名です。

自治会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け合うために自主的に運営されている住民自治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています。

（防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝達、社会福祉活動）



役員	«役員数　　全６名» 会長：植村　宗司　　副会長：１名 理事：３名　　監事：１名
任期	２年
組数	４組
加入状況	加入世帯：約８割
活動内容	役員会　月１回もしくは２回 寺の行事や地元の祭りごとを中心に話合いをしています。 重要な決めごとについては代表者会議を開いています。 （各種団体代表　年３,４回）
周知方法	広報誌：月１回（かわら版） 町内有線放送：行事案内、緊急放送　　掲示板：６箇所
防災組織	自主防災会があります。

畔蛸自治会では獣害対策を行っています

畔蛸町では、墓地にイノシシが入ってきて荒らす課題があがっていました。檀家さんと自治会が協力して勉強会を行い、地域住民が協力し合って墓地の周りに柵を張り、イノシシ対策を行っています。ご先祖様も安心ですね。





まちのグループ

あだこ美化の会

数えで 65 歳から 75 歳の男性が加入しています。

主な活動

・月 1 回 15 日の日に神明畔蛸神社の周りの草刈りを行っています。
・西明寺の庚申さんをやっています。

老人クラブ　パールライフ鳥羽

同一地域に暮らす高齢者が集い、会員自らの生きがいと健康づくり、仲間作り、地域を豊かにすることを目的に「健康・友愛・奉仕」を柱とした活動を行っている自主的な組織です。『伸ばそう健康寿命、担おう地域づくりを』を活動テーマとしています。



主な活動

・数えの 65 歳から加入
・年 2 回の清掃活動
・日帰り旅行や忘年会を開催しています。
・シルバーヘルパー 1 名を配置し、独居高齢者を対象とした見守り活動など、地域における支え合い活動を行っています。

念仏の会

町内に住む女性が加入しています。

主な活動

・毎月 1 日に西明寺に集まり念仏を唱えて、住職からお抹茶をいただきます。

婦人会

女性によって組織された団体で、教養・娯楽・社会奉仕などを目的とする団体です。

主な活動

・自治会館の清掃
・紙ごみステーションの管理
・墓掃除

消防団(長岡分団　第３部)

その地域に「住んでいる」「働いている」人によって、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき構成される市町村の消防機関であり、普段はサラリーマンや自営業など自分の仕事を持ちながら、災害発生などの非常時には自宅や職場から災害現場へ駆けつける非常勤特別職の地方公務員です。女性が活躍している地区もあります。



主な活動

・町内会行事の警備
・防災訓練時の講習

畔蛸ふれあいいきいきサロン（ふれあい・いきいきサロン事業）

開催場所：　畔蛸コミュニティセンター(自治会館)



地域の交流の場である「ふれあい・いきいきサロン」は、地域住民が気軽に集い、交流できる場です。少人数から自主的に開催され、参加者同士が顔見知りの関係を築きながら、地域における支え合いの輪を広げることを目的としています。「気軽に・楽しく・無理なく」をモットーに、それぞれの地域にあった運営の仕方で、楽しい時間を過ごしています。

主な活動

・年１２回　毎月１回第２火曜日
　１０：００～１１：３０
・血圧測定のあと、ビデオを使った体操、歌、ゲーム、茶話会などを楽しんでいます。

ふれあいいきいきサロンのページへジャンプします▶

ラジオ体操を行っています！

時間：毎週水曜日　１６：００～
場所：自治会館前



くらしや生活に関する悩みごと相談

民生委員・児童委員

私たちは厚生労働大臣に
委嘱されて活動
しています



畔蛸町民生委員：家田　若恵　　TEL：0599-33-6102

生活上の心配ごとや福祉のサービスに関する悩み、子育ての相談、このほか地域で気になることなど、くらしに関する相談をお受けします。相談いただいた内容は、市役所や関係機関などへつなぎます。

主任児童委員（鳥羽市全域で３名）

主任児童委員：上村　裕子、濵田　浩、砂金（すなご）　郷子

地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

地域福祉推進員

私たちは鳥羽市社会福祉協議会
会長に委嘱されて
活動しています



畔蛸町地域福祉推進員：家田　静子　植村　初恵

地域の方の見守りをしたり、福祉の困りごとを発見して、民生委員や必要な機関につないでいく活動をしています。

主任児童委員や地域福祉推進員に関するお問い合わせ
鳥羽市社会福祉協議会　TEL　0599-25-1188　FAX　0599-25-1117

まるごと相談（鳥羽市社会福祉協議会）

お問い合わせ　鳥羽市社会福祉協議会　TEL:0599-25-1188

電話・メール・窓口・訪問　いずれかの相談になります

メール相談専用フォーム
※メール相談は回答までに数日
お待ちいただくことがあります

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに相談したらいいか分からないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。鳥羽市社会福祉協議会の専門職員（コミュニティーソーシャルワーカー）が不安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくりを応援させていただきます。



協力会員さんを募集しています!!

住民同士のたすけあい～有償ボランティア～

ほっとスマイルサービス

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会　TEL：0599-25-1188
FAX：0599-25-1117



病院の付き添いやゴミ出しなどといった、ちょっとした困りごとを、有償ボランティアの助けあいによって、「だれもが安心して暮らすことができるまちづくり」をすすめていくサービスです。ご利用についての相談などは社協までお問い合わせください。

ほっとスマイルサービスのページへジャンプします▸

とばファミリーサポートセンター

申し込み・問い合わせ：　山本　道子　TEL：080-3684-5310
または鳥羽市健康福祉課子育て支援室　TEL：0599-25-1184



ファミリーサポートセンターは「急用で子どもを預けたい」「習い事の送迎」「息抜き」など理由を問わずサポート依頼できます。入会無料。サポート料金有料。子どもが大好きなサポーターと面談の上開始。約160人の会員で活動中！有償ボランティアとなるサポーターも募集中です！

とばファミリーサポートセンターのページにジャンプします▸

まちをこえたつながりを紹介します

大人から子どもまで、だれかとどこかでつながって楽しみませんか

※QRコードからアクセスできます

地域・子ども食堂

とば地域・子ども食堂ネットワークに加盟している地域・子ども食堂を紹介します。

QRコードを読み取り後、
「とば地域・子ども食堂ネットワーク」をクリックしてください↑

鳥羽市社会福祉協議会　TEL：0599-25-1188
FAX：0599-25-1117

鳥羽市ボランティア団体（ボランティアセンター）

ボランティア活動に興味がある方、ボランティアセンターに登録したい方は社協までお問い合わせ下さい。

QRコードを読み取り後、「団体紹介」をクリックしてください↑

鳥羽市社会福祉協議会　TEL：0599-25-1188
FAX：0599-25-1117

鳥羽市内スポーツ団体

スポーツを通して大人も子供も楽しみませんか！

鳥羽市体育協会

鳥羽市スポーツ少年団

鳥羽市教育委員会生涯学習課 TEL：0599-25-1271
FAX：0599-25-1263

市民活動団体 108SMILE

市ホームページにて市民活動団体を紹介しています！くわしくは、QRコードを読み取ってご覧ください。

108SMILE

市民課人権・市民交流係 TEL：0599-25-1126
FAX：0599-26-3323

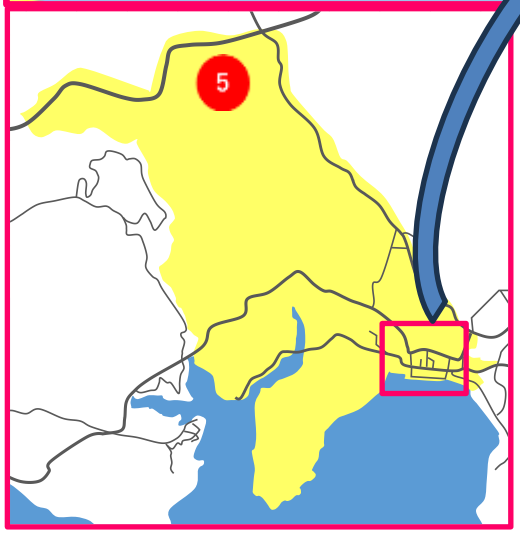
つどいのマップ

憩いの場や公園など地域の方が集える場所を
マップにしました♪



1 畔蛸自治会館

サロンやラジオ体操も開催されています。



2 畔蛸神明神社



3 畔蛸老人憩の家

高齢者の方が集まっています。
移動販売がきます。



5 面白展望台





生活情報

生活

●食料品などの店

野村百貨(食品・日用品)

●移動販売

イオン販売

畔蛸老人憩の家　　月曜　15:50～16:10

畔蛸コミュニティセンター　金曜　15:40～16:00

●食事処、カフェなど

しょう月(お好み焼き)、とこよの郷、grow、黒潮

公共交通機関

●三重交通かもめバス

宿泊施設

●ホテル・旅館　４軒

ゴミの集積方法

●可燃ごみ(月、木)

リサイクル、紙・プラ　月２回

金属類　月１回

集積所　５か所

避難所

●津波避難場所

瀬乃﨑(駐車場)(26ｍ)、植村建築倉庫、家田和昌様倉庫

●風水害避難場所

洪水/高潮：旧長岡中学校

土　　砂：旧長岡中学校

指定避難所：旧長岡中学校



鳥羽市は令和８年２月19日、畔蛸町を含む長岡地区５町内会と災害時の避難所開設・運営に関する協定を締結しました。これは令和７年５月に市自治会連合会と結んだ基本協定をより具体化させたもので、災害時に円滑な避難所運営を行うための詳細な事項を定めています。



おたがいさまのまちづくり



をめざして

鳥羽市社会福祉協議会
地域力強化推進事業

鳥羽市の人口は令和 8 年 6 月末現在 15,781 人です。今後ますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的にも福祉サービスだけに頼ることが難しくなり、制度では対応できない困りごとが増えていきます。困ったときや手助けが必要な人を見つけたときに、ご近所の人たちや社会福祉協議会、自治会、行政、民生委員、ボランティアなどが協力し、お互いさまの関係で助け合うことができる地域の絆が「地域力の強化」につながります。

いま、日本じゅうで、このような困りごとを抱える方が増えています

◎介護と育児の問題を同時に抱える人（ダブルケア）
◎80代の親と働いていない50代の子が同居する生活困窮世帯（8050 問題）



→ 1 つの世帯で複合的な課題を抱えている

◎からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
◎掃除や料理、ゴミ出しなどをする事ができない



→ 公的な福祉の対象ではないが、支援がなくて困っている

以前ならご近所の方に助けてもらうこともできましたが、町内でのつながりがうすい場合は、誰にも相談できず、気づかれずに孤立して、問題を深刻化させるケースも少なくありません。住民の困りごと、町の困りごとを社協も一緒になり、課題解決に向けて考えます。



地域で支え合う関係づくりをめざして、次の取り組みを行います！

まるごと相談

住民の困りごとや地域の課題など福祉に関する困りごとをまるごと受け止めます。

町内で受け止めた個人や町の困りごとを社協も一緒に考えます。



まちのカルテ更新

いまある「まちのつながり」や「相談できる場所」を「見える化」します。このカルテをまちの支えあい、つながりづくりのきっかけにしていただけたらと思います。



まちトーク

住み慣れたまちで安心して暮らせるように、地域の困りごとや課題について、日ごろ感じていることを話し合い、地域全体で課題を解決していくしくみづくりを一緒に考えてみませんか。

まちの資源・課題の発見、顔の繋がりの強化、担い手の発掘、課題解決に向けた取り組みにつながるなどなど、さまざまな効果があります。

話し合いから成功体験までを応援する 地域力アップ応援金！

まちトークの話し合いをもとに、住民主体の取り組み（居場所づくりや、見守り・買い物・ゴミ出しの生活支援など）を始めたいときには、スタートアップのための補助金制度があります。詳しくは社協までお問い合わせください。

お問い合わせ先　鳥羽市社会福祉協議会　TEL 0599-25-1188　FAX　0599-25-1117

畔蛸町×第1回まちトーク（令和元年6月4日開催）

畔蛸町のより良い未来の為に、
畔蛸ふれあいいきいきサロンの場で考えました。

地域の強みや良いところ





地域の課題や生活福祉課題（地域の困りごと・心配事）

雇用・仕事
- 仕事が忙しい
- 年金だけで暮らしていけない
- 後継者がいない
- 仕事がない

社会参加・教育
- 催し物があっても集まらない
- 関心がない

居住環境
- 獣害
- 店がない

人のこと
- さめている人がいる
- グランドゴルフをすることに罪悪感があるため、なくなってしまった
- 足の悪い人外出しにくい
- 人に頼むことを遠慮する人がいる
- 家を離れられない人がいる
- 若い人がいない
- 若い人と高齢者に隔たりがある
- 便利なものがあることを知らずに暮らしている方がいる

その他
- 伝統行事にお金が集まらない
- 人口減で無縁仏がある
- 地域の伝統行事ができなくなるのではないか

地域で取り組んでいきたいこと、今後の展開、方策について



- 意識改革がいる。
- 人に頼むことに気を使わなくて済む仕組みがあればいいと思う。
- 日帰りでいける近場のツアーを作る。
- 行きにくい人のためのツアーを組む。
- 新しい仕事を創ってアイデアを出していくと、生きがいにつながるのではないか。
- 若者が帰ってくるように基盤をつくらないと。
- よそから相差の学校に通ってきてもらうことも考えたらどうか。
  （離島留学、離島通学のように）
- 仕事を創ることが大事。
- 伊勢湾大橋を創ったらどうか。

畔蛸町×第2回まちトーク（令和４年６月19日開催）

畔蛸町のより良い未来の為に、代表者会議の場で考えました。

地域の強みや良いところ

鎌倉時代の歴史がある。北条時頼の歴史

みんな仲良し。困ったらたすけてくれる！

毎月15日
老人会が奉仕作業をする

老人クラブなどのそうじ等でふれあいができる

とくし丸、イオンがきている

先祖を大切にする

人と人とのふれあいが良い

人間関係がよい

ゴミステーションが多い

各家庭とお付き合いが出来ています

町民がまとまっている

小さい暮らしが出来ている

景色が良い

近所の方と話しやすい

顔見知り

海の幸（あおさ、かき、蛸）

80代でも現役で水産業

イオンクレジットカード使える

温和

道が良くなった

協調性があると思う

会話がある

誰が住んでいるかわかっている

のんびり

移動販売助かっている

子どもの行事はコロナでもしてきた

伝統行事がある

海があってのどかな所

やさしい

人のつながりがある

住みやすい

海がきれい

自由の町

嫁ぎ先が畔蛸で良かった！

時間にきっちりしている



地域の課題や生活福祉課題（地域の困りごと・心配事）

雇用・仕事

・民宿の減少（14→5）　・働く場がない
・漁業は収入が不安定　　・若者の働く場所がない！
・仕事がほしい

社会参加・教育

・コロナ禍でふれあいが少ない
・行事の存続が難しい

居住環境

・空き家に草が多くなっている
・保育所が遠い　　・買い物する店が少ない
・病院が不便　　・便利が悪い
・遊ぶ所がないため危険な所へ行く
・バスの本数が少ない

人のこと

・子どものこえが少なくなった
・若い人が町から離れる・都会に出ていく
・跡継ぎがいない
・子どもたちの価値観が変わってきた
・高齢化が進んでいる
・若い子どもたちとの会話が少ない
・行事の担い手が少ない
・若い人も子どもも少なく学校も閉鎖！
・出会いがない

その他

・観光客が少ない
・観光の名物がない
・町内会費が高い

どんなまちになったら暮らしやすいか、今後の展開、方策

つながりづくり

・若者の帰省
・移動販売がラジオ体操の音楽をかけて走ってほしい
・サロンに参加していない下の世代のつながりの場
・子供が遊ぶ場所
・寄りあうところが必要
・日待ち

課題解決のアイデア

・企業の誘致　・地場産業の発展　工場があればいい（働く場）
・交通の便　・旅館バスの活用
・年寄りになってもやれる範囲でやる
・きれいな海を守る
・行事の負担をへらす　・行事のすみわけ
・人口が増えること
・活気のある町になる
・協力体制が必要
・消防団が担っていく

上記にあるように、いろいろなアイデアが出ましたが、
「今のままでも暮らしやすい」という意見も出ました。



このまちトークをもとに、今の暮らしやすさがいつまでも続くように、住民一人一人が無理なくできる取り組みについて考えるきっかけづくりとしていただけたらと考えます。

鳥羽市社会福祉協議会
ホームページ

福祉ウェーブ

公式インスタグラム

公式フェイスブック

まちのカルテ

初回アセスメント：2019 年 7 月 9 日

最終更新日　　：2026 年 7 月 27 日

お問い合わせ： 社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会　福祉推進係地域力強化推進事業

〒517-0022　三重県鳥羽市大明東町 2-5　鳥羽市保健福祉センターひだまり内

TEL:0599-25-1188　FAX：0599-25-1117

mail：soumu@toba-shakyo.or.jp